

キャンパス名	千葉キャンパス				
授業番号	10218001				
授業名	高齢者心理学	形態	講義	単位	2
担当教員	久保田 美法				
開講学期	2019年度 後学期	曜日・時限	木曜2限		
授業目的	高齢期の心理に関する基本的な知見を学ぶとともに、高齢者の多様な姿に触れ、その心に思いを馳せる姿勢を養う。				
授業内容	加齢に伴う様々な変化とその心理的な影響や、高齢期の心理的テーマについて概観するとともに、そのそれぞれの局面を高齢者はどのように生きているか、その姿や声に触れ、その思いに耳を傾ける。高齢者は遠い存在に思えるかもしれませんが、自分なりに高齢者との接点を見出し、何かを学びとってもらえたらと思います。				
到達目標	高齢期の心の過程を学ぶ中で、高齢者と出会うこと、共に時間を過ごすことの意味について、自分なりに感じ考えることができる。				
ディプロマポリシーとの関連性	<心DP2-(2)> 人間が社会生活や職業生活で直面する諸課題を、一般心理学及び臨床心理学、発達心理学、社会心理学の観点から総合的に理解して、その理解を課題の解決のために活用する意欲や能力を身に付けている。				
授業形態	講義形式。なるべく具体的な事例に接し、実感をもって感じ考えていけるように適宜DVDなどの映像も使用する予定。履修生の関心やニーズも加味し、できるだけ対話しながら授業をすすめたい。  【実務経験のある教員による授業科目】 本科目は、実務経験のある教員による授業科目です。 詳細は以下をご参照ください。 実務経験のある教員による授業科目一覧				
事前・事後学習の所要時間	講義時間30時間（2時間×1コマ×15週）＋事前事後60時間（第1～15回目授業までの総合計）				
テキスト	特になし。授業時にプリントを配布する。参考文献については随時紹介する予定。				
評価方法	毎回授業時に提出するリアクションペーパーと、3回の小レポートにより総合的に評価する。				
評価基準	リアクションペーパー30点、小レポート70点。				
試験・レポート等のフィードバック	リアクションペーパー、小レポートの中から、いくつかの感想や意見をとりあげてプリントにしたものを授業時に配布し、随時、口頭でコメントをする。				
注意事項及び履修条件	この科目では授業内容をきちんと理解し、それを踏まえて自分なりに考えることを重視するため、まず授業に出席することが前提となります。授業開始20分経過以降は、原則として出席とはみなしませんので、ご注意ください。				

S：100～90、A：89～80、B：79～70、C：69～60、D：60未満

第1回	
事前学習	「高齢者」や「老年期」と聞いて思い浮かべるイメージを挙げておく。
授業内容	オリエンテーション。高齢者心理学の歴史を概観するとともに、高齢者のイメージにはどのようなものがあるかを考え、また高齢者の自己イメージについても学ぶ。
事後学習	授業中に提示した参考文献のうち、興味をもったものや関連する文献を探して読み、内容をまとめ、感想を書く。
参考文献	

第2回	
事前学習	加齢に伴う変化として思い浮かぶものを挙げておく。
授業内容	加齢に伴う変化(1)知覚・感覚や記憶を中心に、衰退とその補償のはたらきについて学ぶとともに、高齢者がそうした過程をどのように体験しているかにも思いを馳せる。
事後学習	授業中に提示した参考文献のうち、興味をもったものや関連する文献を探して読み、内容をまとめ、感想を書く。
参考文献	

第3回	
事前学習	高齢者が思い出を語ることの意味について、考えたことを挙げる。「回想法」について調べておく。
授業内容	高齢者が生きてきた歴史に思いを馳せ、高齢者にとっての記憶や思い出の意味について、事例等から考える。また回想法の概要を学び、記憶の不思議さにも触れる。
事後学習	授業中に提示した参考文献のうち、興味をもったものや関連する文献を探して読み、内容をまとめ、感想を書く。

参考文献	
------	--

第4回	
事前学習	「高齢者の知恵」と聞いて思い浮かべることを挙げておく。
授業内容	加齢に伴う変化(2)知恵や創造性など、成熟の側面について、高齢者の芸や日常の姿から学ぶ。
事後学習	授業中に提示した参考文献のうち、興味をもったものや関連する文献を探して読み、内容をまとめ、感想を書く。
参考文献	

第5回	
事前学習	これまでに学んだことのある発達理論の中の老年期について調べておく。
授業内容	発達理論の中の老年期について学び、高齢者の心理的課題とされる「守ること」と「手放すこと」を生きる高齢者の姿に触れる。
事後学習	授業中に提示した参考文献のうち、興味をもったものや関連する文献を探して読み、内容をまとめ、感想を書く。 第1回～5回の授業内容を踏まえて、小レポートを書く。(A4 1枚程度)
参考文献	

第6回	
事前学習	「死」について思い浮かぶイメージを挙げておく。
授業内容	高齢者が死というものをどのように感じ生きているか、事例や文学作品等を通して耳を傾ける。
事後学習	授業中に提示した参考文献のうち、興味をもったものや関連する文献を探して読み、内容をまとめ、感想を書く。
参考文献	

第7回	
事前学習	「生きがい」と聞いて思い浮かべることを挙げておく。
授業内容	高齢者の生きがいについて、ある音楽療法の実践から考える。
事後学習	授業中に提示した参考文献のうち、興味をもったものや関連する文献を探して読み、内容をまとめ、感想を書く。
参考文献	

第8回	
事前学習	「高齢者の恋愛」と聞いて思い浮かべることを挙げておく。
授業内容	高齢者の恋愛と性の意味について、事例を通して学ぶ。
事後学習	授業中に提示した参考文献のうち、興味をもったものや関連する文献を探して読み、内容をまとめ、感想を書く。
参考文献	

第9回	
事前学習	心と身体をつながりについて知っていることを挙げておく。
授業内容	高齢者の心と身体の密接なつながりについて学び、また高齢期に生じやすい精神疾患のうち、うつ病とせん妄について学ぶ。
事後学習	授業中に提示した参考文献のうち、興味をもったものや関連する文献を探して読み、内容をまとめ、感想を書く。 第6回～9回の授業内容を踏まえて、小レポートを書く。(A4 1枚程度)
参考文献	

第10回	
事前学習	「認知症」と聞いて思い浮かべるイメージを挙げておく。
授業内容	認知症の概要とアセスメントについて学ぶとともに、「問題行動」とされるものの本人にとっての意味を考える。
事後学習	授業中に提示した参考文献のうち、興味をもったものや関連する文献を探して読み、内容をまとめ、感想を書く。
参考文献	

第11回	
事前学習	認知症の人の思いや家族の思いについて書かれた新聞記事を探して読んでみる。
授業内容	認知症の人の思い、家族の思いに、事例や映像を通して耳を傾ける。
事後学習	授業中に提示した参考文献のうち、興味をもったものや関連する文献を探して読み、内容をまとめ、

	感想を書く。
参考文献	

第12回	
事前学習	高齢者虐待についての新聞記事を探して読んでみる。
授業内容	高齢者が家で暮らすこと、施設で暮らすこと、また虐待について、事例を通して考える。
事後学習	授業中に提示した参考文献のうち、興味をもったものや関連する文献を探して読み、内容をまとめ、感想を書く。
参考文献	

第13回	
事前学習	子どもと高齢者のイメージで共通するところと違うところを挙げておく。
授業内容	認知症が深くなった人の心の世界に触れるとともに、ある在宅老所の取り組みを通して、「ただそこにいること」について思いをめぐらす。
事後学習	授業中に提示した参考文献のうち、興味をもったものや関連する文献を探して読み、内容をまとめ、感想を書く。
参考文献	

第14回	
事前学習	「看取り」という言葉の意味について調べておく。
授業内容	生から死へとゆっくりと進む過程に寄り添う時間とはどのようなものか、事例を通して考える。
事後学習	授業中に提示した参考文献のうち、興味をもったものや関連する文献を探して読み、内容をまとめ、感想を書く。 第10回～14回の授業内容を踏まえて、小レポートを書く。(A4 1枚程度)
参考文献	

第15回	
事前学習	これまでの授業内容をふりかえっておく。
授業内容	授業全体をふりかえり、高齢者から私たちが受けとるものについて、また老若が互いの存在をどのように支えあえるかについて考える。
事後学習	授業全体を通して自分が学びとったことを言葉にしてまとめる。
参考文献	

※この他に試験が実施される場合があります。担当教員の指示に従ってください。

ディプロマポリシー	<p>&lt;心DP-2&gt; 【心理学分野における知識・技能・態度】 対人援助場面を含む多様な社会状況で活かすことのできる心理学及び人間科学に関する考え方や基礎知識・技能を体系的に理解し、人間が直面する諸課題の解決のために活用する意欲・能力を身に付けている。</p> <p>&lt;心DP2-(1)&gt; 自己理解、他者理解、人間関係についての理解をもたらし心理学及び人間科学の基本的かつ体系的な知識・技能を身に付けている。</p> <p>&lt;心DP2-(2)&gt; 人間が社会生活や職業生活で直面する諸課題を、一般心理学及び臨床心理学、発達心理学、社会心理学の観点から総合的に理解して、その理解を課題の解決のために活用する意欲や能力を身に付けている。</p> <p>&lt;心DP2-(3)&gt; 心理学及び人間科学に関する諸理論を用いて、人間の行動に関する新たなアイデアを創出し、それについて科学的・実証的に説明する能力を身につけている。</p>
-----------	--